

## 仕様書 (Specifications)

本機DPN2015A (GPSモジュール) は、遠隔地間における遅延測定の際にGPSにて同期をとることを実現した遅延測定ユニットDPN2011Bの補助機材です。

本機を2台使用し、各々を窓側に設置します。1台は映像送出側にてLED (遅延測定ユニット標準付属品) に接続し、1秒周期の正確なタイミングで点滅させます。これを撮像し、お客様のシステムにて映像伝送します。もう一台のGPSモジュールは受信側で遅延測定ユニットの付属オシロスコープに接続し、上記と同じ正確なタイミングを測定トリガとします。遅延測定ユニットのソフトウェアAccuLatencyを用いて、従来同様に測定することができます。但し、LED点滅の繰り返しが1秒固定であり、被測定対象の映像遅延が概ね0.4秒以下のシステムが測定対象です。AccuLatencyの繰り返し設定 (Repetition) は動作に反映されません。

仕様:

1. 型名 (Model Number): DPN2015A (品名: GPSモジュール)
2. 受信周波数: 1575.42GHz
3. 出力周期: 1.000秒 (固定)
4. 出力ハイレベル: 0.500秒 (固定)
5. タイミング精度:  $\pm 100 \mu$  秒 (TBD)
6. 電源: AC100V (ACアダプタ (USB-Aタイプ同梱)、消費電力: 600mW (MAX))
7. 寸法: 100X150X37mm (突起部除く)
8. 重量: 本体 + 電源用USBケーブル 300g (ACアダプタ、BNCケーブル除く)
9. 付属品: ACアダプタ (USB TYPE-A出力)

単4乾電池2本 (AC電源を接続していない時のGPSデータバックアップのため)

本機と遅延測定ユニットとの間のBNCケーブル (3m長※)

なお、本機とLED間は遅延測定ユニット標準付属LEDケーブルで2.5m長※

※: 各々オプションで100mに対応可能です

10. 使用環境: 通常の空調が入った環境を前提

(特殊な高温、高温、低温、振動、粉塵、放射線などの条件には非対応)

参考: 設置場所は全天を望める場所が理想ですが、一部の空しか見えない窓際でも利用可能です。

電源オン直後の同期時間は40秒~10数分 (初期状態)、40秒~数分 (電池バックアップ時) で、電波状態によって変わります。

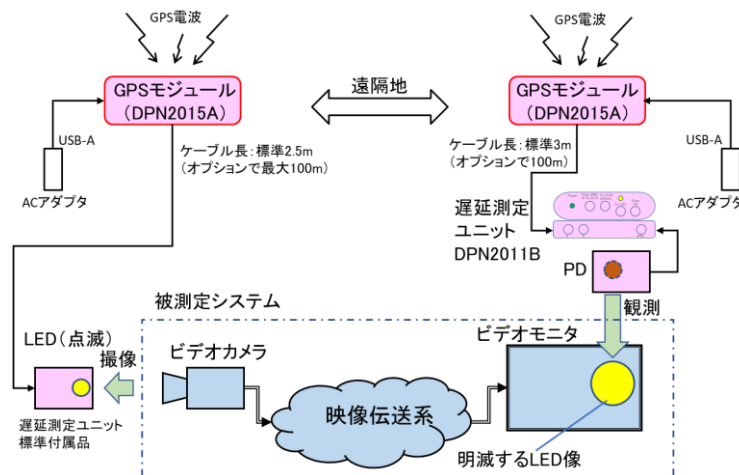


図1. システム構成図

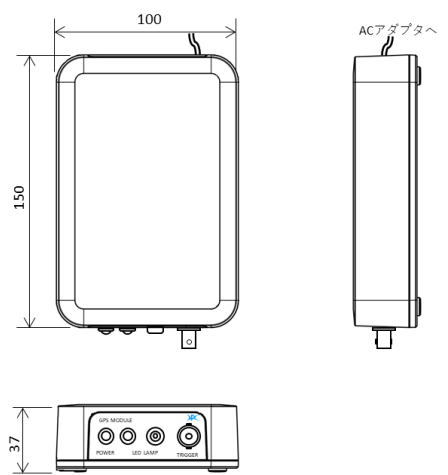


図2. 外形寸法図

本書記載の仕様は予告なく変更することがあります。  
予めご了承ください。